

平成 28 年度

## 第 1 回八雲町文化財保護審議会

開催日時 平成 28 年 6 月 27 日(月)

午後 1 時 30 分

開催場所 八雲町公民館第 1 会議室

1. 開 会

2. 挨拶

八雲町教育委員会 教育長 田 中 了 治  
八雲町文化財保護審議会 会 長 井 上 光 雄

3. 職員紹介

4. 議 題

議案第 1 号 平成 28 年度文化関係事業の計画及び予算について (1 頁)

議案第 2 号 町指定文化財の理由書について(2～5 頁)

報告第 1 号 平成 27 年度文化財関係事業(下半期)の実施報告及び決算について(6 頁)

報告第 2 号 郷土資料の寄贈状況について(7 頁)

報告第 3 号 サテライト展示について (8 頁)

そ の 他

5. 閉 会

議案第1号 平成28年度文化財関係事業の計画及び予算について

1. 文化財関係事業

事業名	開催予定日時	開催場所	目的	実施予定内容	予算(千円)
1 文化財パトロール	10月6日(水)	町内	指定文化財や埋蔵文化財包蔵地の巡視	町内に所在する指定文化財や埋蔵文化財包蔵地を、渡島教育局職員と道より委嘱を受けた文化財調査員等とともに巡視し、毀損や破壊などがないかを調査する。	0
2 重要文化財公開展示	10月上旬～11月中旬	郷土資料館小展示室	指定文化財の公開・展示	文化財保護強調月に重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」の公開・展示を行う。	0

2 郷土資料館関係事業

事業名	開催予定日時	開催場所	目的	実施予定内容	予算(千円)
1 縄文文化体験講座	あんぎん体験 8月7日(日) 勾玉作り 1月7日(土)	公民館視聴覚室 郷土資料館収蔵庫	体験学習をとおして、縄文時代の技術や精神文化を学ぶ。	縄文時代に使われた編み方(あんぎん)で、コースター作りを体験する。 縄文時代から作られていた勾玉を滑石を言う石を加工して、勾玉作り体験を行う。	14
2 古文書講座	9月中旬(熊石地域) 11月下旬(2回)(八雲地域)	くまいし館 公民館	古文書解読をとおして、八雲の歴史を学ぶ。	一般を対象として、内容は未定。	11
3 化石採集体験学習	6月12日(日) 9:00～12:00	上八雲	化石が出る地層の観察と化石の採集をとおして化石についての理解を深める。	上八雲のボンセイヨウベツ川岸の瀬棚層で、地層の観察や化石採集を体験する。参加者:小学生25名、保護者17名。	10
4 少年文化財教室	通年	町内	体験学習をとおして、八雲の自然や歴史を学ぶ。	小学生を対象として、色々な体験学習を行う事業で陶芸体験の実施を予定している。	27
5 サテライト展示	通年	丘の駅図書館	郷土資料館以外で、郷土資料館収蔵資料を展示し、八雲町の歴史や文化について紹介する。	郷土資料館の収蔵資料を、郷土資料館以外の場所で展示し、広く一般の人たちにも、八雲の歴史や文化について紹介する。	0
6 企画展 坂本直行絵画展	4月29日(金)～10月3日(日)	木彫り熊資料館小展示室	美術品を一般公開し、芸術文化の鑑賞機会の充実を図る。	八雲総合病院の改修工事に伴い、病院内に展示されている坂本直行絵画作品が一時的に取り外されるため、昨年に引き続き木彫り熊資料館において一般公開する。	201
7 企画展 徳川さんと八雲	7月13日(水)～9月4日(日)	木彫り熊資料館展示室	八雲の開拓に大きな貢献を果たした義親侯について学ぶ。	徳川義親侯生誕130周年・没後40周年を記念して、義親侯ゆかりの資料を展示して、八雲との関わりを紹介する。	
8 企画展 浜田コレクション展	9月～10月	木彫り熊資料館展示室	木彫り熊のコレクションとして有名な、浜田コレクションの木彫り熊資料の紹介。	日高町の「瑞楽洞」に収蔵されている「浜田コレクション」と呼ばれている700点以上の木彫り熊資料の中から、貴重な木彫り熊資料を数十点を借り受けて展示を行う。	
9 企画展 「ひな人形」展	2月～3月	梅村庭園(梅雲亭)	ひな人形やひな道具を展示し、ひな祭りの歴史や伝統について学ぶ。	やくもレディースネットと共催で、郷土資料館が所蔵している明治期から昭和期にかけてのひな人形と、やくもレディースネットが所蔵している各地のひな人形を展示する。	

3. 主要事業

事業名	実施時期	実施場所	目的	事業概要と事業経費	予算(千円)
1 木彫り熊資料館小規模改修事業	通年	木彫り熊資料館	展示室の充実と施設利用者の利便性の向上のため。	現在の展示室を拡張して、さらに多くの木彫り熊資料を展示するための、展示ケースを1台購入する。また、トイレが男女とも大便器が和式であり、高齢者や小学生から洋式化を希望する声があることから、利用者の利便性向上のために、トイレの洋式化工事を実施する。 備品購入費:展示ケース1台 1,232千円 工事請負費:トイレ改修工事 1,880千円	3,112

## 議案第2号 町指定文化財の理由書について

平成27年度の第1回審議会から協議を行ってきた、町指定文化財候補物件の指定事由等について、委員より出された意見をもとに事務局でまとめましたので、別紙の通り教育委員会に答申する内容を協議いたします。

平成28年6月 日

八雲町教育委員会 様

八雲町文化財保護審議会委員

井上光雄

長坂久

幸村恒夫

庄内慎一

高橋憲雄

長水憲一

三浦孝一


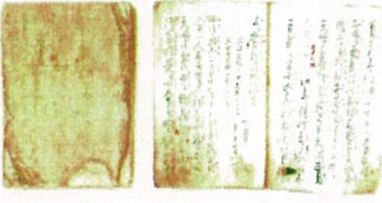
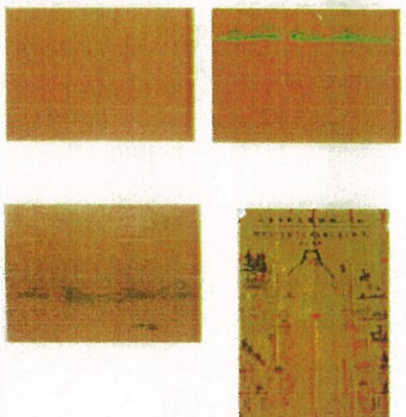

文化財の指定について（答申）

八雲町文化財保護条例第4条の規定により、別紙記載の文化財について、文化的価値が特に高く、かつ重要なものと思慮されますので、八雲町文化財に指定することが望ましい。

## 指定物件名及び指定事由

1. 名 称 子安観音菩薩像  
指定事由 安永 7 年(1778)年に、木喰行道の弟子白道によって作られた仏像で、背面には「南無阿弥陀仏」とともに「白道」の署名があり、白道が北海道に渡ったことを証明する貴重な歴史的資料である。高さ 16cm。  
所在地 門昌庵
  
2. 名 称 熊石村村会所諸用留  
指定事由 天明 6(1786)年頃～寛政 12(1800)年に至る熊石村村会所の記録。村会所において町奉行所などから出された御用状の控えや、村役人の行った諸業務、村内で起こった事件などを書き留めたもので、その時代の行政の制度や村の実状を知りうる歴史的資料である。  
所在地 門昌庵
  
3. 名 称 八雲村概況図  
指定事由 明治 23 年頃の八雲の概況が描かれた「野田生居住状況地図」「山越沿革略図及び黒岩部落概況」「国道開通当時の八雲概況図」で昭和 24 年に制作されたものと、明治 37 年の元町の焼失家屋が描かれた「八雲市街地之発祥地今の元町」で昭和 28 年に製作された 4 枚からなり、歴史的に貴重な資料である。制作者 鈴木永吉。  
所在地 八雲町郷土資料館
  
4. 名 称 土偶  
指定事由 柴浜 3 遺跡から出土した女性の土偶で、顔、腕、足、胸などが表現されており、縄文時代晩期の亀ヶ岡文化の強い影響下にもかかわらず、在地文化の特徴をよく表したもので、ほぼ完形な形が残っている貴重な考古遺物である。高さ 6.7 c m、幅 5.8cm。  
所在地 八雲町郷土資料館

八雲町文化財指定候補一覧

種別	名称	所在地	指定理由等	写真
有形文化財	子安観音菩薩像	門昌庵	安永7(1778)年に、木喰行道の弟子白道によって作られた仏像で、背面には「南無阿弥陀仏」とともに「白道」の署名があり、白道が北海道に渡ったことを証明する貴重な歴史的資料である。高さ16.0cm。	
有形文化財	熊石村村会所諸用留	門昌庵	天明6(1786)年頃～寛政12(1800)年に至る熊石村村会所の記録。村会所において町奉行所などから出された御用状の控えや、村役人の行った諸業務、村内で起こった事件などを書き留めたもので、その時代の行政の制度や村の実状を知りうる歴史的資料である。	
有形文化財	八雲村概況図	八雲町郷土資料館	明治23年頃の八雲の概況が描かれた「野田生居住状況地図」「山越沿革略図及び黒岩部落概況」「国道開通当時の八雲概況図」で昭和24年に制作されたものと、明治37年の元町の焼失家屋が描かれた「八雲市街地之発祥地今の元町」で昭和28年に製作された4枚からなり、歴史的に貴重な資料である。制作者 鈴木永吉。	
有形文化財	土偶	八雲町郷土資料館	栄浜3遺跡から出土した女性の土偶で、顔、腕、足、胸などが表現されており、縄文時代晩期の亀ヶ岡文化の強い影響下にもかかわらず、在地文化の特徴をよく表したもので、ほぼ完形な形が残っている貴重な考古遺物である。高さ6.7cm、幅5.8cm。	

報告第1号 平成27年度文化財関係事業(下半期)の実施報告及び決算について

1. 文化財関係事業

報告済み

2 郷土資料館関係事業

事業名	開催日時	開催場所	目的	実施内容	決算(千円)
1 縄文文化体験講座 (勾玉作り)	平成28年1月9日(土) 9:00~11:30	公民館 実習室	体験学習をとおして、縄文時代の生活文化を学ぶ。	小学生を対象として、縄文時代の終わり頃から古墳時代にかけて作られた勾玉が、どの様な目的で作られ、なぜあの様な形になったのかを、実際に勾玉作りをとおして学ぶ。 参加者人数:小学生20名(他に保護者3名、ボランティア1名)。	2
2 企画展 坂本直行絵画展	10月6日(火)~平成28年3月27日(日) 9:00~16:30	木彫り熊資料館 展示室	美術品を一般公開し、芸術文化の鑑賞機会の充実を図る。	八雲総合病院に寄贈され、改築工事によって一時的に取り外された坂本直行の絵画作品123点を、郷土資料館で一般公開する。 1回目「花①」、2回目「花②」、3回目「風景」、4回目「山①」、5回目「山②」、6回目「樹木・その他」と6回に分けて、約20点ずつ作品を順次展示した。 開催期間中の来館者数:2,195名。	0
3 企画展 ひな人形展	平成28年2月20日(土)~3月3日(木) 10:00~16:30	梅村庭園内の 梅雲亭	ひな人形やひな道具を展示し、ひな祭りの歴史や伝統について学ぶ。	やくもレディースネットと共催して、明治期から昭和期にかけてのひな人形や全国のひな人形などを飾る。 開催期間中の来館者数:668名。	0
4 企画展 壁新聞~私たちが調べた八雲の歴史・文化	平成28年3月8日(土)~4月17日(日)	郷土資料館 小展示室	子供達が調べた八雲の歴史や文化を紹介する。	八雲小学校6年生が総合学習の時間に制作した、八雲の歴史や文化について紹介した壁新聞18枚を、1クラスごとに6枚ずつ展示する。 開催期間中の来館者数:424名。	0

報告第2号 郷土資料の寄贈・寄託状況について(平成27年12月9日～平成28年6月20日)

寄贈者	住所	年月日	点数	産地・資料名・年代・作者等		備考
男性	八雲町	平成27年12月10日	3	八雲	八雲飛行場関係資料3点	
女性	八雲町	平成27年12月10日	2	八雲	木彫り熊・引間二郎作2点	
女性	八雲町	平成27年12月11日	17	八雲	木彫り熊ループタイ、木彫り熊 関連写真15枚、年賀ハガキ1 枚	
男性	八雲町	平成27年12月17日	2	八雲・ 他	木彫り熊・鈴木吉次作 木彫り熊・作者不明	
男性	東京都	平成28年2月1日	1	八雲	木彫り熊・立熊・引間二郎作	引間氏が号を付けても らった中学校の恩師に 贈ったもの
病院	八雲町	平成28年3月18日	1	不明	精密天秤	
女性	札幌市	平成28年3月28日	1	白老	木彫り熊・鮭啞え・貝沢竜峰	
女性	札幌市	平成28年4月28日	1	札幌	木彫り熊・マスク	定山溪にあった「熊屋 おみやげ店」の店先に 飾られていたもの
男性	神奈川県	平成28年5月24日	4	川湯他	木彫り熊・鮭啞え・川湯山本 作、鮭背負い熊、座熊2点	
女性	札幌市	平成28年5月24日	1	不明	木彫り熊・吠え熊・白峰作	

合計10件(八雲町内から5件、道内から3件、道外から2件)の方から寄贈があった。  
合計33点(内、木彫り熊13点)の資料の寄贈があった。

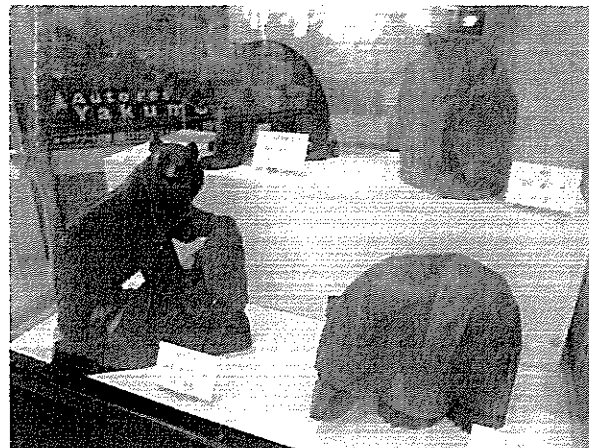


## 報告第3号 サテライト展示について

### ●丘の駅のサテライト展示

4町連携事業で展示スペースを縮小してほしいとの依頼があり、3月に次の写真のとおり変更しました。展示台は丘の駅提供、ガラスケースは資料館のものを使用しています。

- ・展示資料：茂木作岩登り熊、加藤作吠え熊、引間作這い熊、柴崎作座熊



### ●図書館のサテライト展示について

4月から以下の写真のとおり変更しました。

- ・展示資料：茂木作、親子3体岩登り熊、茂木についての簡易解説パネル

